

鈴木愛理 主演!!

“下北沢”×“音楽”をテーマに
主人公が自分自身を見つめ直す姿を描いた

オリジナルドラマ『ある日、下北沢で』

TOKYO MXにて3月17日(日)よる7:00～
BS11にて3月24日(日)よる7:00～放送決定!



©TOKYO MX/BS11

この度、日本BS放送株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 近藤 和行、以下「BS11」)は、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社(以下、TOKYO MX) オリジナル脚本ドラマ『ある日、下北沢で』を、3月24日(日)よる7:00から放送することを決定しました。本ドラマはTOKYO MXとの共同制作で、TOKYO MXでは3月17日(日)よる7:00から放送します。

ドラマの主人公・愛理(あいり)役は、歌手でモデルの鈴木愛理が務めます。昨年、話題となったドラマ『推しが上司になりました』でも主演を務めた彼女ですが、本ドラマへの意気込みを語りました。(※意気込みコメントは次ページに記載しています。)

本作品は、下北沢のレコードショップで働く愛理が、街で起こる“幻のレコード事件”に巻き込まれたことをきっかけに、自分の本当の気持ちと向き合っていくヒューマンドラマです。

“下北沢”を舞台に、そして“音楽”をテーマにしたドラマで、主演の鈴木愛理のほか、豪華アーティストが多数出演。また、ドラマシーンはすべて下北沢で撮影を行っており、下北沢を愛するアーティストたちが街に登場することで、リアルなドラマを描いています。(※追加キャストは後日発表します。)

オリジナル脚本でお届けするドラマ『ある日、下北沢で』。物語はもちろん、下北沢の風景、さらに街とアーティストの融合にもご注目ください!

■主演の鈴木愛理からコメントが到着！



【愛理(あいり)役 鈴木愛理 コメント】

制作現場がとてもあたたかく、いい意味で下北沢の時間の流れがせかせかしていない感じが、ドラマの撮影というよりも下北沢に遊びに来ているくらいの雰囲気楽しく撮影ができました！

主人公の愛理とは同名ですが、私は常に夢を追っていたいタイプなので、主人公の「このままでいいかな」というタイプとは真逆なんですけど、自分らしさを忘れないとか自分が生きやすい状態で生きるという点は共感できるので、「芸能界にいなかったら愛理みたいな人生だったのかな」とちょっと不思議な感覚で演じていました！

一話限りのドラマなのもったいないくらいです！(笑) ぜひご覧ください！

<鈴木愛理 プロフィール>

1994年4月12日生まれ。

2002年、8歳の時に、ハロー！プロジェクトに加入。2005年、アイドルグループ・C-uteを結成。圧倒的なパフォーマンスで、海外公演も精力的に行い、国内外問わず人気を博す。

2015年、女性ファッション雑誌『Ray』の専属モデルとして活動開始。

2017年、ハロー！プロジェクト卒業、翌年にソロヴォーカリストデビューし、同年ソロとして初の武道館公演を行う。

2023年にはドラマ『推しが上司になりまして』に出演し、俳優としても活動するなど、多岐にわたって活動の場を広げている。

◆番組概要

※下記内容は都合により変更となる場合があります。予めご了承ください。

- 【タイトル】 ある日、下北沢で
- 【放送日時】 2024年3月17日(日)よる7:00～8:00<TOKYO MX1>
3月24日(日)よる7:00～8:00<BS11>
- 【出演】 鈴木 愛理 (※追加キャストは後日発表)
- 【企画】 脇田 佳香(TOKYO MX)
- 【脚本・演出】 天明 晃太郎
- 【プロデューサー】 脇田 佳香(TOKYO MX)、白石 真教(BS11)
- 【製作著作】 TOKYO MX／BS11
- 【公式SNS】 ▼X (@onedayshimokita)
<https://twitter.com/onedayshimokita>
▼Instagram (@onedayshimokita)
<https://www.instagram.com/onedayshimokita/>

【ドラマあらすじ】

下北沢の街の中にある小さなレコードショップで働く愛理。「このまま下北沢に居ていいのかな」とぼんやり考えながらも、大好きな下北沢で過ごす愛理は、ある日、近くの古着屋で万引き事件に遭遇する。刑事に取り押さえられた万引き犯は、盗んだTシャツを売って幻のレコードを買うお金を作ろうとしたと話す。万引き犯が探していた幻のレコードは、“ゴースト・レコード”と呼ばれる、レコードコレクターの願望が作り出すありもしないレコード。タイトルは「One Day In SHIMOKITAZAWA」という話を聞いた愛理はそのレコードに興味をもち、ついには「One Day In SHIMOKITAZAWA」を販売するWebサイトでレコード詐欺に遭ってしまう。詐欺に遭って落ち込む愛理を見て、下北沢の街の人々がとあるアイデアを思いつく…。

